

地域づくり推進交付金活用事業

内田地区

令和5年度

交付金額：500,000円

取組み1 牛伏川階段工保全活用事業

主催：内田地区町会連合会・内田地区公民館運営委員会

(1) 目的

地区の歴史的遺産であり国の指定重要文化財である牛伏川階段工の保全活用のため、現地の草刈り等の景観保全・整備を図る地域の協力体制の構築を図る。

(2) 取組内容

牛伏川階段工の「水遊びひろば」から「連岳橋」までのエリアの草刈りを行い、子供たちのあそび場としての安全性を高める。交付金は刈払機チップソーやガソリン代の財源とする。



(3) 今後の展開

ゴミを捨てにくく、汚しにくい雰囲気的环境整備を継続していく必要があるが、農家人口が減り、刈払機を扱えない人が多くなっているため、今後の対応を考えていく必要がある。

取組み2 内田地区ゲートボール場整備事業

主催：内田地区町会連合会・内田地区公民館運営委員会

(1) 目的

地区内で高齢者が集える唯一のスポーツ施設となっているゲートボール場を快適に使い続けられるよう整備し、高齢者のスポーツ参加機運を盛り上げて健康増進につなげる。

(2) 取組内容

仮設トイレの設置、水撒き、草刈り等の環境整備を行い、快適性・利

便性を向上させ、高齢者が集いやすい環境を整える。



(3) 今後の展開

新たな参加者が増やせるような取り組みを行っていく。

取組み3 事務用機器購入事業

主催：内田地区町会連合会

(1) 目的

内田地区町会連合会の事務局である内田地区地域づくりセンターに事務用機器を充実させて地区行事や会議等の企画立案や広報効率を高める。

(2) 取組内容

ア 紙折り機

戸別配布及び回覧文書、運動会のパンフレット等の作成を効率化させるために購入した。

イ リモート会議、福祉ひろばや地区公民館の各種講座事業における講師の市外からの参加などに対応するため、マイクスピーカー、USBカメラ及びパソコンを購入。従来は役員の私物パソコンを使用していた地区行事に利用できるようにする。



(3) 今後の展開

活用機会の拡大を図る。